



町内一斉清掃でのゴミ分別

盆踊り大会

と接し、東は柳通りまでの青梅線を挟む広範囲にわたる町会です。加美地区には約一五〇〇世帯が居を構えていますが町会に加入しているのはその約四〇パーセント弱の五四九戸です。本会は、会員相互の連携と親睦を深め、明るく住みよい環境づくりに貢献することを目的として、春の町内一斉清掃に始まり、七月には盆踊り大会、夏祭り、八月防災訓練や九月は大運動会、文化祭と盛りだくさんの行事を実施しています。会員ならびに会員内より選出された会長一名、副会長三名、会計一名、書記一名、ブロック長九名、会計監査二名、相談役九名、その他各委員、各種団体の協力に依り各行事、回覧板・掲示板による広報等が運営されています。

秋晴れの中、横田基地の視察見学並びに基地交流を目的とし、町会役員三十二名の参加により本七町会役員視察研修を実施しました。

本七町会は横田基地を目の前にした地域です。地域の住民として基地並びに軍人・軍属の方々と深く関わってきた環境にありながら、基地内の施設に関して無知に等しいものがありました。そこで、今後の友好と相互理解及び協力関係をより高めていく上でも、また今後・将来、基地の方を考える意味でも地域住民として知る第一歩と思い実施しました。

朝十時に福生ゲートより入場し、施設内広報部において、戦前の福生基地（旧日本軍航空部隊）時代から戦後アメリカ軍統治下、さらに現在に至るまでの映像を見、説明を受け、現在の軍人・軍属のことや学校等施設の説明の後、質疑応答となりました。町会役員から活発な質問

特別寄稿

横田基地視察 見学レポート

本町第七町会 柳川 英司

が出た事は、良い意味で予想外・予定時間を超えてしまうほどでした。

次に、基地消防隊。隊長より消防活動・組織・設備等説明を受けた後、特殊消防車輌を利用し、滑走路において実際に放水訓練を見せてもらいました（もの凄い迫力）。その後、基地内をバス見学し、昼食を兼ね交流会を開きました。その席で、概ね三時間半の短い時間ではありましたが、大変有意義な充実した時間を過ごせたと役員一同、感想を述べました。

今回の役員視察研修は、横田基地広報課、関係各位のご協力により実施出来ました。厚く御礼申し上げます。



横田基地の特殊消防車輌の前で